Course number	U-LAS20 10001 SB48		
Course title (and course title in English)	英語リーディング ER63 1T22 English Reading	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Part-time Lecturer,YOSHII CHIYO

Group	Languages	Field(Classification)	

Language of instruction	Japanese	Old group	Group C	Number of credits	2

Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・First semester

Days and periods	Tue.1	Target year	1st year students	Eligible students	For all majors

[Areas of skills]

Academic Reading

[Overview and purpose of the course]

この授業は、『東京大学教養英語読本Ⅰ』をテキストに使って、芸術学（独創的な物の見方についての議論）、数学（確率論）、文化論（人類の進化の歴史とリンクした議論）、バイオロジー、発明史の計５つの文系、理系両方にわたる様々な学問領域で書かれた様々なタイプの学術英語をバランスよく精読と多読・速読を組み合わせて読解することを通じて、幅ひろい一般的な学術英語の習得をめざすとともに、様々な分野の先端的な学問内容についても原文の英語で直接触れて学習する。また、テキストの内容について自らの意見を英語の文章にまとめて発表することで、英語による学問的な議論の仕方も学習する。

[Course objectives]

上記テキストを精読と多読・速読を組み合わせて読解することで、英語で書かれた文系、理系両方にわたる様々な先端的な学術内容を的確にかつ迅速に理解できる読解力を習得する。また、テキスト内容についての自らの意見を英語の文章にまとめて発表することで、学術英語で自分自身の意見を発信する運用能力も習得する。

[Course schedule and contents)]

第1回
イントロダクション：使用するテキストを概説し、授業の進め方と授業の準備・授業中の発表の方法、成績評価の方法を周知する。

第2～第14回
イントロダクションで説明した方式に従って、授業を進める。具体的には、テキストのsession 1と2、session 5と6、session 9と10、 session 13と14、session 17と18 の計５つのトピック（２つのsessionで１つのトピックを構成する）を抜粋して、精読と多読・速読を組み合わせて読解する。各々のトピックを読み終わった後で、そのトピックについてグループディスカッションを行い、その内容を英語でまとめてグループ発表する。

第15回　　試験
第16回　　フィードバック：フィードバック方法は別途連絡します。

Continue to 英語リーディング ER63(2)↓↓↓

英語リーディング ER63(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
平常点（50点：意見を英語の文章にまとめて発表する作業25点＋読解25点）と期末試験（50点：筆記試験）によって成績評価する。

[Textbooks]

東京大学教養学部英語部会［編］『東京大学教養英語読本 I』（東京大学出版会）ISBN:978-4-13-082132-2

[References, etc.]

（References, etc.）
Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回、ほぼ全員が当たる予定であるので、テキストの予習は必須である。また、意見を英語の文章にまとめて発表する授業の前には、その準備も必要である。

[Other information (office hours, etc.)]

授業中、分らないことについては積極的な質問を期待する。